【広報資料】



SPAJAM2019 福岡予選を開催! 「魂の叫び(犬の気持ちを伝えるアプリ)&魂の受信 (犬の気持ちを受け取るアプリ)」を開発した NemuinGO が 最優秀賞に決定!

2019 年 6 月 3 日 SPAJAM2019 実行委員会 一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム主催の国内最高峰のアプリクリエイター競技会である、SPAJAM2019 福岡予選が 6月1日(土)から2日(日)にかけて開催されました。

福岡予選では「ペット」というテーマが設定され、約24時間でアプリを開発するハッカソンを開催した結果、最優秀賞を勝ち取り本選出場を決めたのは「魂の叫び(犬の気持ちを伝えるアプリ)&魂の受信(犬の気持ちを受け取るアプリ)」を開発したチーム「NemuinGO」となりました!

福岡予選 最優秀賞チーム

- ・チーム名 … NemuinGO
- ・アプリ名 … 魂の叫び(犬の気持ちを伝えるアプリ)&魂の受信(犬の気持ちを受け取るアプリ)
- ・チームメンバー … 野口 和宏、大坪 敦、前田 恵里
- ・アプリの内容 … 愛犬の悩みランキング1位の「吠えてしまう問題」を解決するアプリ「魂の叫び」と「魂の受信」を開発。「魂の叫び」は、犬の吠える音を波形分析し、ペットの気持ちを解析する。また、その解析結果を飼い主の持つ「魂の受信」に通知する。飼い主が通知情報を受け取った後、飼い

主のボイスデータや、クラシック音楽を「魂の叫び」側のアプリに遠隔操作で再生し、飼い犬を落ち着かせることができる。わかりやすく、使いやすいUX等のアプリの完成度の高さと、各種のエビデンスを取れていた点が評価され、最優秀賞を獲得した。







開発アプリ「魂の叫び」

福岡予選 優秀賞チーム

・チーム名:凸凹~Dekoboko~

アプリ名:BOTTLE PET

代表: 佐野 奨

チーム名:やさしいPアプリ名:身近なペット

代表: 弘胤 智美

2019年7月13日(土)から箱根で開催される本選へ出場できるチームは、最優秀賞チームに加えて、全国の予選7会場で優秀賞を勝ち取ったチームの中から最大2チームを選出し決定されます。

福岡予選 概要

· 日程: 2019年6月1日(土)~2日(日)

·会場:LINE Fukuoka 株式会社

・参加チーム数:12 チーム(55 名)

・テーマ:ペット

· 審査員:

村上 臣 氏 LinkedIn 日本代表

和賀 勝彦 氏 株式会社カオナビ 執行役員 テクノロジー統括本部長 最高技術責任者 能代 和哉 氏 株式会社 ViRD 代表取締役社長

・出場チーム(開発アプリ):

甘えん坊将軍 参(生類憐れみ~人と動物との双方向コミュニケーションツール~)

deJr(SPA にゃんにエサやり (仮))

鹿児島大学アプリ開発サークル(わんにゃんめもりい)

はいぱー九州(僕はハチ)

凸凹~Dekoboko~(BOTTLE PET)

Team うぉ~た~ふぉ~る(DOGGER)

DRWTH(俺の愛犬がこんなに病んでるわけがない)

NemuinGO(魂の叫び(犬の気持ちを伝えるアプリ)&魂の受信(犬の気持ちを受け取るアプリ))

令和侍(PET(P:Petbottle, E:Exercize, T:Training))

T族(PET)

やさしい P(身近なペット)

無限会社ホンダコーポレーション(PetPet)

• 「SPAJAM2019」福岡予選…https://spajam.jp/2019/entry/fukuoka/



福岡予選集合写真



福岡予選開発風景

詳細は下記の公式サイトをご参照の上、各予選にご応募ください。

・「SPAJAM2019」公式サイトURL … https://spajam.jp/

<SPAJAM とは>

今年で6回目を迎えるSPAJAM2019は「温泉でハッカソン」を合言葉に、スキルを向上するための競技と交流の場を提供する国内最高峰のハッカソンです。

予選は全国 6 地域 7 会場(札幌、仙台、東京、東海、大阪、福岡)において、ハッカソン形式で開催いたします。予選を勝ち抜いたチームが、温泉で開催する本選の参加資格を得ます。今年の本選会場は COLONY 箱根(箱根 仙石原)となります!

仲間とともに SPAJAM 公式サイトからエントリーし、予選を勝ち抜いて世界へとつながるステップに踏み出してください。

※ハッカソンとは … ハッキングとマラソンを掛け合わせた造語。SPAJAM ではスキルを競い合う競技として、テーマに沿ったアプリを決まった時間内で企画、開発、発表して頂きます。

<協賛・協力企業>

ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)、(株)ドワンゴ

(株)カオナビ、(株)ディー・エヌ・エー、LINE(株)

(株)エムティーアイ、(株)バンダイナムコエンターテインメント、フリュー(株)

IT media、ケータイ Watch、ソーシャルゲームインフォ、ファミ通 Apps、4Gamer.net、LIGARE、リセマム (株)アカツキ、(株)エーアイ、温泉むすめ、関西大学、Google、旅の宿、ニフクラ、FaBo、(株)モンテール、ユニティテクノロジーズジャパン合同会社

▼本リリースの PDF 版はこちら

https://www.mcf.or.jp/temp/mcf release 20190603spajam.pdf

◆一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム(略称: MCF)

モバイルコンテンツ関連産業の健全な発展のため、消費者や関係団体等と円滑な関係を構築し社会との共存共栄を目指して、業界及び会員の活動をサポートしていくことをミッションとして活動している業界団体です。会員数はコンテンツプロバイダーを中心に91社(2019年4月30日現在)

https://www.mcf.or.jp/

<本リリースに関するお問い合わせ先> ※記事内での掲載はご遠慮ください

■一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

担当者:岸原 孝昌 前川 浩之

東京都渋谷区東 3-22-8 サワダビル4 F 〒150-0011

Tel: 03-5468-5091 Fax: 03-5468-1237